

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年6月1日
【会社名】	株式会社メルカリ
【英訳名】	Mercari, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼CEO 山田 進太郎
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー18F
【電話番号】	03(6804)6907
【事務連絡者氏名】	執行役員CFO 長澤 啓
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー18F
【電話番号】	03(6804)6907
【事務連絡者氏名】	執行役員CFO 長澤 啓
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

米国及び欧州を中心とする海外市場（但し、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとします。）における当社普通株式の募集（以下、「海外募集」といいます。）及び売出しに関して、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第1号の規定に基づき、平成30年5月14日付で臨時報告書を提出しておりますが、平成30年6月1日開催の当社取締役会において海外募集における発行価額（募集株式に係る会社法上の払込金額）等を決議いたしましたので、同法第24条の5第5項及び同項において準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は_____ 罫で示しております。

1. 海外募集に関する事項

(5) 発行価額（募集株式に係る会社法上の払込金額）

（訂正前）

未定

（平成30年6月1日開催予定の当社取締役会において決定する予定であります。）

（訂正後）

1株につき2,295円

(13) 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

（イ）手取金の総額

（訂正前）

払込金額の総額 33,983,460,000円（見込み）

発行諸費用の概算額 150,000,000円（見込み）

差引手取概算額 33,833,460,000円（見込み）

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、国内募集における想定仮条件（2,200円～2,700円）の平均価格（2,450円）を基礎として算出した見込額であります。

（訂正後）

払込金額の総額 39,531,780,000円（見込み）

発行諸費用の概算額 150,000,000円（見込み）

差引手取概算額 39,381,780,000円（見込み）

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、国内募集における仮条件（2,700円～3,000円）の平均価格（2,850円）を基礎として算出した見込額であります。

(口) 使途ごとの内容、金額及び支出予定時期

(訂正前)

上記の差引手取概算額33,833百万円については、国内募集における差引手取概算額10,267百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限6,799百万円と併せて、連結子会社への投融資を含めた当社グループの運転資金として11,324百万円を、借入金の返済資金として29,781百万円(平成30年6月期:762百万円、平成31年6月期:10,061百万円、平成32年6月期:7,027百万円、平成33年6月期以降:11,929百万円)を充当する予定であります。

当社グループの運転資金については、日本及び海外において当社グループが運営するC toCマーケットプレイス「メルカリ」等のユーザ数拡大に向けたオンライン広告、TVCM、キャンペーン等に係るポイント付与等の広告宣伝費として11,324百万円(平成31年6月期:7,009百万円、平成32年6月期:4,315百万円)を充当する予定であります。

なお、残額は将来におけるサービス付加価値向上のための広告宣伝費、開発に係る人件費等の投資資金等に充当する方針ですが、当該内容等について具体化している事項はなく、具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

(訂正後)

上記の差引手取概算額39,381百万円については、国内募集における差引手取概算額11,982百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限7,935百万円と併せて、連結子会社への投融資を含めた当社グループの運転資金として11,324百万円を、借入金の返済資金として29,781百万円(平成30年6月期:762百万円、平成31年6月期:10,061百万円、平成32年6月期:7,027百万円、平成33年6月期以降:11,929百万円)を充当する予定であります。

当社グループの運転資金については、日本及び海外において当社グループが運営するC toCマーケットプレイス「メルカリ」等のユーザ数拡大に向けたオンライン広告、TVCM、キャンペーン等に係るポイント付与等の広告宣伝費として11,324百万円(平成31年6月期:7,009百万円、平成32年6月期:4,315百万円)を充当する予定であります。

なお、残額は将来におけるサービス付加価値向上のための広告宣伝費、開発に係る人件費等の投資資金等に充当する方針ですが、当該内容等について具体化している事項はなく、具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

3. その他の事項

(訂正前)

(2) (略)

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受による国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて関東財務局長に対して本日付で有価証券届出書を提出しております。

(略)

(訂正後)

(2) (略)

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受による国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて関東財務局長に対して平成30年5月14日付で有価証券届出書を、本日付で有価証券届出書の訂正届出書を、それぞれ提出しております。

(略)

以上